

平成 21 年 11 月 13 日

各 位

本店所在地	東京都千代田区神田佐久間町1丁目9番地
会 社 名	株式会社 テラネット
代 表 者	代表取締役社長 岡田 圭治
コード番号	2140 札幌証券取引所 アンビシャス
問 合 せ 先	取締役管理部長 岡久 勉
電 話 番 号	011-876-9544
U R L	<a href="http://terranez.com">http://terranez.com</a>

### **「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ**

当社は、平成 21 年 11 月 13 日発表の平成 21 年 12 月期第 3 四半期決算短信において、「継続企業の前提に関する注記」の記載が不要となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

当社は、前会計年度末において大幅な債務超過となったことから、「平成 21 年 12 月期第 2 四半期決算短信」まで継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況について注記しておりました。

当社は、当該状況を解消すべく、第三者割当増資の実施による株主資本の増強並びに営業キャッシュ・フローの改善を通しての財務基盤の増強を図るとともに手許流動性資金の確保と有利子負債の削減を図りました。また、関連会社である株式会社チャリロトに対する貸付金債権について、一部債権放棄並びに同社のリース債務の連帯保証の解除等に取り組んでまいりました。

この結果、平成 21 年 11 月上旬において、関連会社である株式会社チャリロトに対する貸付金債権の一部回収及びリース債務の連帯保証の解除を行い、当第 3 四半期累計期間においてこれらの損失引当金を取崩し、特別利益を計上したことにより四半期純利益が大幅な黒字となったことに加えて、平成 21 年 11 月 2 日開催の取締役会において第三者割当増資による新株式の発行が決議されたことで、財務体質の改善、経営基盤の安定化及び債務超過の解消が見込まれることから、平成 21 年 12 月期第 3 四半期会計期間末において継続企業の前提に関する重要な疑義又は状況は存在しないものと判断し、当該注記の記載を解消することといたしました。

株主及び投資家の皆様には、多大なるご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、社員一丸となり業績の向上に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上